

2023年度
日本学生支援機構奨学金
返還説明資料

目次

1. 返還関係書類の確認
2. 要点【全員共通】
3. 奨学金返還の重要性
4. リレー口座加入手続きについて
5. 保証制度・利率・月額・返還方式の変更について
6. 返還確認票の記載事項の確認
7. 貸与終了後【2024.4以降】の変更手続き
8. 返還開始時期と振替日
進学者の在学猶予
9. 繰上返還について
10. 返還期間（回数）の変更
11. 救済制度について
 - ① 在学猶予制度
 - ② 減額返還制度
 - ③ 返還期限猶予制度
12. 返還免除制度について
13. 「特に優れた業績をあげた
大学院生に対する」返還免除申請
14. 要点（復習）

1. 返還関係書類の確認

大学から渡されるもの

① 返還確認票（**青い**横長の紙）

② 返還のてびき（ダイジェスト版）

※フル版は、JASSO公式サイトから**必読**！

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/henkan/houhou/flow/tebiki.html>

③ リレー口座加入申込書（返還てびき内に綴込み）

2.要点【全員共通】

(締切は3月満期終了予定者)

①口座振替（リレー口座）の加入手続き

⇒ **2024年2月27日まで**にスカラネット・パーソナルより加入手続きを行ってください。

※引き続き在学する場合も、加入手続きは全員必須

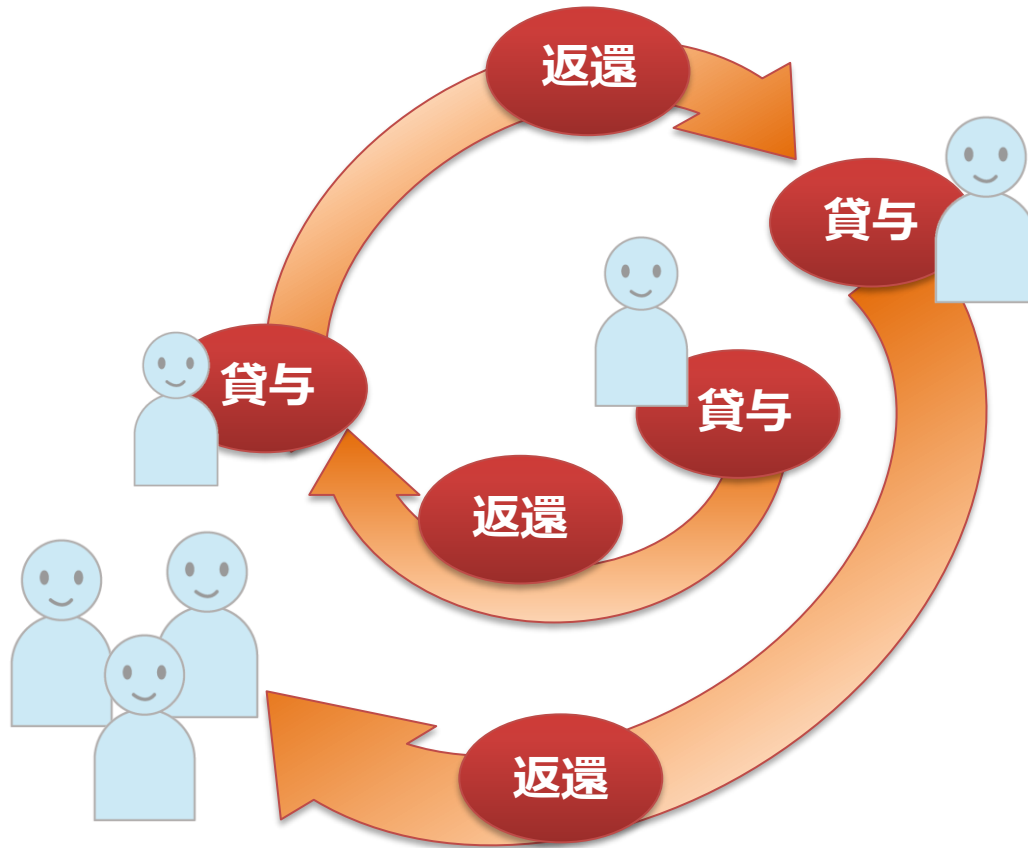
②返還確認票の記載事項訂正

⇒ 原則として、**2024年4月中旬以降に**
スカラネット・パーソナルで届出

③2024年3月貸与終了者の返還開始時期

⇒ 第1回目振替日 **2024年10月28日（月）**

3.奨学金返還の重要性



みなさんが返還するお金は、
後輩の奨学金として貸与されます

4.リレー口座の手続きについて

スカラネット・パーソナルより加入手続きを行います。

※引き続き在学する場合も、加入手続きは全員必須

手続期限：2024年2月27日

- ・本人名義以外の口座（親の口座等）やスカラネット取扱対象外の口座（三菱UFJ銀行、信託銀行、信用組合、農協組合、漁協組合等）を利用したい場合は返還のてびき（ダイジェスト版）に同封されている「口座振替（リレー口座）加入申込書」を作成して、返還に使用する予定の金融機関に提出してください。

手続期限：2023年12月末

全員必須の
手続きです

全体版のページ
です(以降同じ)

返還の手引き
11～12ページ

5.保証制度・利率・月額・返還方式の変更について

- 【第一種のみ】 返還方式の変更
(※2017年度以降採用者が対象)
(※希望者は事前にお問合せください)
 - 【第二種のみ】 利率の算定方法の変更
 - 【共通】 人的保証から機関保証への変更
-  **11月30日（木）** までに大学提出
(様式は窓口に取りに来てください)

- 月額の変更
-  **12月15日（金）** までに大学提出
(様式は以下URLからダウンロードしてください)

<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/tuition/jasso/transfers>

6. 返還確認票の記載事項の確認

- 本人の住所、姓、勤務先、電話番号等



2024年3月中旬以降
スカラネット・パーソナル
で届出

- 連帯保証人・保証人・（機関保証の場合の）本人以外の連絡先の住所、姓、勤務先、電話番号等



2024年4月中旬以降
スカラネット・パーソナル
で届出

- 連帯保証人・保証人・（機関保証の場合の）本人以外の連絡先の【人物】変更



2024年4月以降
「変更届」をJASSOに提出

返還の手引き
6～10ページ

7.貸与終了後【2023.4以降】の変更手続き

- 振替用口座（リレー口座）の変更

➡ 「スカラネット・パーソナル」から届け出 または
「口座振替（リレー口座）加入申込書」を機構に提出

- 本人、連帯保証人、保証人、本人以外の連絡先の 住所・氏名・勤務先の変更
2024年4月中旬以降に

➡ 「スカラネット・パーソナル」から届け出 または
「転居・改氏名・勤務先（変更）届」を機構に提出

- 連帯保証人・保証人の人物変更【人的保証のみ】

➡ 「連帯保証人変更届」「保証人変更届」を機構に提出

- 本人以外の連絡先の人物変更【機関保証のみ】

➡ 「本人以外の連絡先（機関保証）変更届」を機構に提出

返還の手引き
20～22ページ

8.返還開始時期と振替日 進学者の在学猶予

- 2024年3月貸与終了者

第一回目振替日 **2024年10月28日（月）**

- 振替日は毎月27日（休日の場合は翌営業日）

- 進学など、次年度も学生の方で、
在学中の返還猶予を希望する方は、
年度明け（入学後（4月以降））速やかに
スカラネット・パーソナルから
「在学猶予願」を提出してください。

返還の手引き

13・15・18・23ページ

9.繰上返還について

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/henkan/houhou/kuriage/index.html>

●スカラネット・パーソナルから申し込む

※スカラネット・パーソナルを利用できない場合に限り、郵送・FAXも可

●在学中に繰上返還をする場合

申込方法 スカラネット・パーソナル

申込期間 2024年2月29日午前8時～3月14日午前1時
※現在の予定です。

申込みの際はJASSOホームページを確認すること

入金方法 口座振替

振替日 2024年3月27日（水）

返還の手引き 36ページ

10.返還期間（回数）の変更

https://www.jasso.go.jp/shogakukin/henkan/todokede/henko_kikan.html

対象

複数の奨学生番号がある方

例) 学士：216万円→14年(168回)で返還
修士：120万円→12年(144回)で返還



学士+修士：336万円→19年（228回）で返還に変更

申請方法

「奨学金返還期間変更願」を機構に郵送。
変更を希望する月の2か月前までに提出。

返還の手引き 36ページ

11.救済制度について

在学中や経済困難、災害や傷病などの理由により
返還が困難な事情が生じたら・・・

①「在学猶予制度」

学校に在学中、返還期限を猶予（先送り）する制度

②「減額返還制度」

毎月の返還月額を半額又は1/3に減額し、返還期間を
延ばして返還する制度

③「返還期限猶予制度」

低収入等により返還が困難な場合に、返還期限を猶予
（先送り）する制度

返還の手引き
23～26ページ

11.① 在学猶予制度

在学猶予とは

在学している期間中、願い出により返還期限を猶予（先送り）することができる制度です。

願い出の方法

在学している学校、または、進学先の学校に入学後、スカラネット・パーソナルで「**在学猶予願**」を提出してください。

入力の際に学校番号が必要です。

東工大進学者は本学Webページ「日本学生支援機構奨学金」の「返還について」に掲載しています。

<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/tuition/jasso/repayment#zaiyu>

11.② 減額返還制度

減額返還とは

毎月の返還月額を半額又は1/3に減額し、返還期限を延ばして返還する制度です。申請は1年ごと、適用期間の上限は通算して15年です。
※返還方式で所得連動返還方式を選択した場合は申請できません。

適用条件

収入・所得金額の目安は、給与所得者の場合は年325万円以下
給与所得者以外の場合は年225万円以下

願い出の方法

スカラネット・パーソナルから申請

※マイナンバーを提出済であること等、一部条件があります。

（書面の場合は、「奨学金減額返還願」、「チェックシート」と
証明書類(初回申請時は不要)をJASSOに郵送)

希望月の3か月前から2か月前の月末までに申請してください。

11.③ 返還期限猶予制度

返還期限猶予とは

低収入等により返還が困難な場合に、返還期限を猶予（先送り）する制度です。
申請は1年ごと、適用期間の上限は通算して10年です。

※申請事由が災害・傷病・生活保護受給等の場合は、取得年数の制限はありません。

適用条件

- ・経済困難の認定の目安は、給与所得者の場合は年300万円以下
給与所得者以外の場合は年200万円以下
- ・災害、傷病、生活保護受給中、産休・育休中、一部の大学校在学、
海外派遣の場合は、事由が続いている期間の猶予が可能。

願い出の方法

スカラネット・パーソナルから申請

※マイナンバーを提出済であること等、一部条件があります。

（書面の場合は、「奨学金返還期限猶予願」、「チェックシート」と証明書類を、
希望月の3か月前から2か月前の月末までにJASSOに郵送）

返還の手引き 25～26ページ

12.返還免除制度について

**死亡、精神又は身体の障害による
返還免除**

**大学院第一種奨学金の特に優れた
業績による返還免除**

13. 「特に優れた業績をあげた大学院生に対する」 返還免除申請

対象者

2023年度に**第一種奨学金**の貸与を終了する（終了した）大学院生

募集のお知らせ

12月下旬頃（予定）
本学Webページにてお知らせ

申請締切

2月中旬（予定）※期限厳守

学内選考結果

6月下旬頃（予定）
本人宛通知を大学から郵送

正式な決定

7月下旬頃（予定）
本人宛通知を機構から郵送

<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/tuition/jasso/repayment#menjo>

返還の手引き 29ページ

13. 「特に優れた業績をあげた大学院生に対する」 返還免除申請

注 意 点

- 提出締切日に注意（厳守。期限を過ぎたものは一切受け付けません）
- 業績の対象となる期間は、**奨学金貸与中の期間のみ**
- 学位論文は「表紙・目次・概要」のみの提出でよい（全部提出しない）
- 学会や学術誌の業績を提出の場合、以下にマーカーをしてください
 - ①開催時期・発行日など期日がわかる部分
 - ②学会名・学術誌のタイトル
 - ③本人の名前
- RAの業績証明として労働条件通知書を提出できる
- 「ボランティア」とは**「自分の教育研究活動での成果によるもの」**であり、かつ一定の評価が必要

14.要点（復習）

①リレー口座の加入

⇒ 原則として「スカラネット・パーソナル」
で届出 **【2024年2月27日（火）まで】**

※口座振替（リレー口座）加入申込書で手続き
をする場合、**2023年12月末まで**

②返還確認票の記載事項訂正

⇒原則として、**2024年4月中旬**以降
「スカラネット・パーソナル」で届出

③2023年3月貸与終了者 返還開始時期

⇒第1回目振替日 **2024年10月28日（月）**